

東京都とソウル特別市との友好都市関係の結成に関する協定

日本国と大韓民国は地理的にきわめて近い関係にあることから、長い歴史を通じて経済、文化など多方面にわたる交流を継続してきており、今日この日韓両国の関係はますます緊密の度を加えていくものと期待されている。

このときに当たり、東京都とソウル特別市は、これまで培ってきた相互の友好関係を一層深め、両都市の発展と日韓両国の親善の増進に資するため、友好都市関係を結成する。

東京都とソウル特別市は、今後より緊密な交流と協力を通じて両都市間の友好関係の増進を図るため、都市行政、文化、芸術、科学技術スポーツなど広範な分野において実りある交流事業を展開するものとする。

東京都知事とソウル特別市長は、両都市間の友好関係を強化するため、適時、相互に訪問し、両都市間の交流と協力を促進することについて協議するものとする。

この協定の成立を証するため、ここに日本語及び韓国語で協定書を作成し、両都市の首長が市民を代表して署名のうえ、それぞれ一部ずつを保管するものとする。

この協定は、双方の首長が署名したときから発効する。

1988年 9月 3日

東京都知事

ソウル特別市長